

## 2025（令和7）年度定時社員総会議事録

日時：2025（令和7）年3月18日（火）16：40～17：40  
会場：幕張メッセ コンベンションホールB（第1会場）

### 開会の辞

仲嶋常務理事より、事前に寄せられた書面評決状の総数198通（第1～8号議案について賛成189、反対0。同賛否欄未記載9）、委任状なしでの総会出席者7名により委任状を含めた出席者数196名であり、代議員総数263名の過半数（132名）を上回ることから、定款30条の定足数を満たし、社員総会が正式に成立することが報告された。

### 議長選出

仲嶋常務理事より、定款33条に基づき、理事会において第130回全国学術集会会頭である渡辺雅彦氏を議長に選出したことが報告された。

### I. 議事録署名人の選任

仲嶋常務理事より、定款34条に基づき議事録署名人として監事の八木沼洋行氏（福島県立医大）と、常任幹事の犬野伸彦氏（自治医科大）が推薦され、承認された。

### II. 理事長報告

寺田理事長より解剖学会の現状と今後について報告があった。合同学会が4回目であり、対面での開催は10年ぶりであること、引き続きCOVID19禍後の国内外の対面交流の復活と促進を目指すこと、物価高に配慮しつつ余剰金を活用した若手育成・交流の活性化を目指す方針であること、CST事業に関する新法人の設立を慎重に進めていること、などについての説明があった。

### III. 報告事項

以下1～8について、仲嶋常務理事より資料に基づき報告された。

#### 1. 会員状況

2024（令和6）年12月31日現在の会員状況は、正会員1,693名、名誉会員34名、永年会員183名、賛助会員18名、団体会員39名、寄贈会員24名である。（他、休会中の会員9名）

#### 2. 物故会員

氏名	逝去日	会員種別	備考
木村 忠直 <small>きむら ただなお</small>	R 3. 1. 2	永年会員	静岡県立大学
永田 哲士 <small>ながた てつじ</small>	R 6. 1. 27	名誉会員	信州大学・名誉教授
井上 芳郎 <small>いのうえ よしろう</small>	R 6. 5. 11	元理事	北海道大学・名誉教授
諏訪 文彦 <small>すわ ふみひこ</small>	R 6. 5. 15	永年会員	大阪歯科大学・名誉教授
横地 千仞 <small>よこち ちひろ</small>	R 6. 8. 4	名誉会員	神奈川歯科大学・名誉教授
飯野 晃啓 <small>いいの あきひろ</small>	R 6. 10. 12	永年会員	鳥取大学・名誉教授
和氣健二郎 <small>わ け けんじろう</small>	R 6. 10. 21	永年会員	東京医科歯科大学・名誉教授
井端 泰彦 <small>いばた やすひこ</small>	R 7. 1. 19	名誉会員	京都府立医科大学・名誉教授

#### 3. 教授就任による新代議員

氏名	教授就任日	所属
野村 隆士 <small>のむら りゅうじ</small>	R 6. 4. 1	藤田医大・基盤医学・解剖生理学
水嶋崇一郎 <small>みずしまこういちろう</small>	R 6. 4. 1	聖マリアンナ医大・解剖学
西井 清雅 <small>にしい きよまさ</small>	R 6. 4. 1	防衛医大・解剖学

#### 4. 旅費規定改定について

現行規約は「宿泊費上限は1.2万円」となっているが、ここ数年の物価上昇により、会場近隣の

宿泊がこの金額内で叶わない可能性があるため、上限を2万円と変更すること、乗車料金等についても原則、実費支給としているが、「勤務地～最寄り駅/会場最寄り駅～会場」については柔軟に経路選択ができるよう、「勤務先より経路最寄り駅、飛行場等までの経費（往復）が1,000円以上2,000円未満の場合は一律2,000円を、1,000円未満の場合は、一律1,000円を支給する」と変更することが、2024（令和6）年度第6回理事会にて協議の結果、全会一致にて了承された。

#### 5. CST推進委員会および法人化設立準備委員会について

2024年度に委員交代を迎え、日本外科学会より委員選出依頼がなされた。日本解剖学会としては従来同様、学会代表4名を固定化し、日本解剖学会の役員任期に合わせてメンバーを選出する方針とした。

今年の学会代表の委員4名は下記の通り。

八木沼洋行（監事、2019-2020年度理事長：福島医大）

大和田祐二（常務理事：東北大・医）

尾崎 紀之（常務理事：金沢大・医）

徳田 信子（理事：獨協医大）

#### 6. 美容外科医によるご遺体不適切取り扱い事案について

2024年12月下旬、一部の美容外科医師がご遺体の解剖に関して不適切な行動を取ったとの報道がなされた。日本解剖学会としては「人体および人体標本を用いた医学・歯学の教育と研究における倫理的問題に関する提言」を平成25年8月1日に発出しているが、改めて周知するべく、2024年12月27日に学会ウェブサイトへ「日本におけるご遺体を用いた解剖学の教育・研究について」を掲載の上、会員各位にOHASYSを通じて配信した。また、「献体解剖倫理指針」を発出し、広く周知する方針である。

#### 7. 年会費支払方法の変更について

2025年度に予定されている口腔保健協会会員システム「OHASYS」の改修終了後、クレジットカード決済とコンビニ決済方式を導入予定である(2025年度夏頃予定)。

#### 8. その他

特になし。

### IV. 審議事項

#### 1. 新永年会員の件

資料に基づき、仲嶋常務理事より以下の13名が永年会員として推薦され、承認された（五十音順、敬称略）。

氏名	所属（職名は申請時点）	備考
池田 一雄	大阪公大・医・機能細胞形態学（教授）	永年会員推薦規約（1）
磯川桂太郎	日本大・歯・解剖2（教授）	永年会員推薦規約（1）
影山 幾男	日本歯大・新潟生命歯・解剖1（教授）	永年会員推薦規約（1）
佐藤 真	大阪大・医・解剖学（神経機能形態学）（教授）	永年会員推薦規約（1）
千田 隆夫	岐阜大・医・解剖学（教授）	永年会員推薦規約（1）
内匠 透	神戸大・医・細胞生物学・生理学（教授）	永年会員推薦規約（1）
田中 雅樹	京都医大・解剖学・生体構造科学（教授）	永年会員推薦規約（1）
野田 泰子	自治医大・医・解剖学（教授）	永年会員推薦規約（1）
福田 孝一	熊本大・形態構築学（教授）	永年会員推薦規約（1）
八木沼洋行	福島医大・神経解剖・発生学（教授）	永年会員推薦規約（1）
渡部 剛	旭川医大・解剖学・顕微解剖学（教授）	永年会員推薦規約（1）
渡辺 雅彦	北海道大・医・解剖学・解剖発生学（教授）	永年会員推薦規約（1）

わなか あきお 和中 明生	滋慶医療科学大・医療管理学（教授）	永年会員推薦規約（1） （五十音順）
------------------	-------------------	-----------------------

2. 申請による新代議員の件

資料に基づき、仲嶋常務理事より以下の10名が代議員として推薦され、承認された（五十音順、敬称略）。

氏名	所属等（申請時）	入会年	推薦代議員
いぐち とくいち 猪口 徳一	福井医療大・保健医療学（教授）	2008	佐藤 真
いで よしあき 井出 吉昭	日本歯大・解剖1（准教授）	2001	春原 正隆
こもり ただすけ 小森 忠祐	和歌山医大・解剖2（准教授）	2005	森川 吉博
さとう ただす 佐藤 匡	北海道大・歯・口腔機能解剖学（准教授）	2013	高橋 茂
すずき しんご 鈴木 辰吾	香川大・医・神経機能形態学（准教授）	2014	三木 崇範
なかの ともゆき 中野 知之	山形大・医・解剖2（准教授）	2001	後藤 薫
まんだに ようへい 方谷 洋平	神戸大・農・組織生理学・教育研究（准教授）	2012	星 信彦
みつい かおる 三井 薫	鹿児島大・医・遺伝子治療・再生医学（准教授）	2013	小賤健一郎
むくだ たかお 椋田 崇生	鳥取大・医・解剖学（准教授）	2003	海藤 俊行
わりた かつひこ 割田 克彦	鳥取大・農・共同獣医・獣医解剖学（教授）	2008	海藤 俊行

3. 2024（令和6）年度事業および業務監査報告の件

① 学術集会開催状況

資料に基づき、以下の学術集会の開催状況が報告された。

全国学術集会	会頭	開催期日	会場
第129回全国学術集会	高山千利（琉球大・医・分子解剖学）	3月21日～23日	那覇市民劇場なはひと、ホテルコレクティブ

支部学術集会	大会長	開催期日	会場
第70回東北・北海道支部連合	八月朔日泰和（秋田大・医・細胞生物学）	9月7日～8日	秋田大学
第112回関東支部	平井宗一（日本大・医・機能形態学・生体構造医学）	12月1日	日本大学医学部
第84回中部支部	植木孝俊（名古屋市大・医・解剖1）	10月5日～6日	名古屋市立大学
第100回近畿支部	島田昌一（大阪大・医・解剖学・神経細胞生物学）	11月16日	大阪大学银杏会館
第78回中国・四国支部	日下部 健（山口大・共同獣医学・獣医解剖学）	10月19日～20日	山口大学吉田キャンパス
第80回九州支部	菱川善隆（宮崎大・医・解剖学・組織細胞化学）	11月16日	宮崎市民プラザ

② 会議開催状況

資料に基づき、以下の会議の開催状況が報告された。

会議名	開催期日	会場	会議名	開催期日	会場
常務理事会			理事会		
第1回	2月3日	口腔保健協会	第1回	3月20日	沖縄県市町村自治会館
第2回	3月20日	沖縄県市町村自治会館	第2回	7月10-17日	E-mail 持ち回り
第3回	6月29日	口腔保健協会	第3回	12月21日	A P 新橋

第4回	9月21日	口腔保健協会			
第5回	12月21日	A P 新橋			
定時社員総会	3月22日	那覇市民劇場なは一と			

### ③学会誌の刊行状況

#### 1) 編集委員会

#### 2) A S I 編集委員会

以下の通り、Anatomical Science International (ASI) 編集・発刊報告がなされた。

2024年度の出版：99巻第1号から99巻第4号までの4冊 [4冊]、頁数：500頁 [617頁]、論文数：52 [60]であったことが報告された。内訳は下表 ([ ] 内は前年値) [2025年の1月15日までの予定はJanuary issue 合計16編、139ページ]

出版した論文数 (カテゴリー毎)								
	Editorial	Commentary	Review article	Original article	Case report	Method paper	Letter to the Editor	計
99-1	0	0	4	10	1	0	0	15
99-2	1	0	2	3	3	0	1	10
99-3	1	0	1	5	2	0	0	9
99-4	1	1	8	8	0	0	0	18

また、解剖学雑誌の編集・発刊報告について、予定通り以下のごとく刊行されたことが報告された。

#### a) 掲載論文数内訳

巻号	特集	寄書	新任教授紹介	追悼文	奨励賞受賞者紹介	その他	計
99巻1号	10	0	2	8	4	0	24
99巻2号	14	0	1	1	3	0	19

#### b) 頁数総計

巻号	特集	寄書	新任教授紹介	追悼文	奨励賞受賞者紹介	その他	計
99巻1号	34	0	2	8	4	0	48
99巻2号	52	0	1	1	3	0	57

※支部学術集会抄録の掲載は学会ホームページに移行済み。

※その他：巻頭言

### ④委員会報告

資料に基づき、委員会活動が報告された。

#### 1) 認定解剖組織技術者資格審査委員会

#### 2) 解剖体委員会

#### 3) 解剖学用語委員会

#### 4) 海外交流委員会

#### 5) 教育委員会

#### 6) 若手育成委員会

#### 7) アウトリーチ委員会

#### 8) 学術委員会

#### 9) 医療専門職教育委員会

#### 10) 倫理・利益相反委員会

#### 11) ダイバーシティ推進委員会

#### 12) 若手研究者の会

### ⑤研究の奨励および業績の奨励

資料に基づき、以下の2024 (令和6) 年度日本解剖学会奨励賞候補者 (2名)、日本解剖学会認定技術者功労賞候補者 (2名) が報告され、了承された。

#### 2024 (令和6) 年度日本解剖学会奨励賞受賞者

氏名	申請課題	該当分野	所属
おもてはら たくや 表原 拓也	精巣と精路の進化形態学的解析	発生学	順天堂大・医・解剖学・生体構造科学
やまざき れいじ 山崎 礼二	病態モデルを応用した白質再生障害機構の解明	神経解剖学	自治医大・解剖学・組織学

#### 2024 (令和6) 年度日本解剖学会認定技術者功労賞受賞者

氏名	所属
高橋 成治 <small>たかはし せいじ</small>	新潟大・医・神経解剖学
柳澤 一裕 <small>やなぎさわ かずひろ</small>	藤田医大・基盤医学・解剖生理学

⑥内外学術団体との協力ならびに連絡

資料に基づき、下記の協賛・共催を行っていることが報告され、了承された(承諾順)。

後援	なし
協賛	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本顕微鏡学会第80回学術講演会</li> <li>・第34回顕微鏡サマースクール</li> <li>・レーザー顕微鏡研究会第49回講演会・シンポジウム</li> <li>・日本顕微鏡学会第81回学術講演会</li> </ul>
共催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第54回公益社団法人日本口腔インプラント学術大会における共催セッション</li> </ul>
連絡	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 生物科学学会連合、日本脳科学関連学会連合、及び、男女共同参画学協会連絡会における活動協力(意見交換、声明発表、機構強化について)</li> <li>2) 基礎医学系学会(生理学会、薬理学会)、日本顕微鏡学会との意見交流、声明発表</li> <li>3) 日本外科学会CST推進委員会における活動協力(委員派遣等)</li> <li>4) 日本医学会、日本医学会連合における活動協力</li> <li>5) KAA (The Korean Association of Anatomists) との学術交流</li> <li>6) APICA (Asian Pacific International Congress of Anatomists) 第14回APICA開催(2027年)に向けての調整と協力</li> <li>7) 欧米解剖学会との交流 アメリカ解剖学会とはAPICAの枠組みの中で行う。Anatomische Gesellschaft との交流は継続</li> </ol>

⑦技術者認定

資料に基づき、下記の1, 2級技術者合格者が報告され、了承された(五十音順)。

1級技術者合格者

氏名	所属	種別
藤永 綾子 <small>ふじなが あやこ</small>	大阪医薬大・総合医学研究センター	細胞組織

2級技術者合格者

氏名	所属	種別
井上 貴之 <small>いのうえ たかゆき</small>	兵庫医大・解剖学・神経科学	解剖・細胞組織
祇園 勝己 <small>ぎおん かつみ</small>	兵庫医大・解剖学・細胞生物学	解剖・細胞組織
小見山 高明 <small>こみやま たかあき</small>	岡山大・医・人体構成学	解剖・細胞組織
櫻屋 透真 <small>きくらや とうま</small>	朝日大・歯・口腔解剖学・解剖学	解剖
白岡 千夏 <small>しろおか ちなつ</small>	大阪医薬大・生命科学・解剖学	解剖・細胞組織
藤永 綾子 <small>ふじなが あやこ</small>	大阪医薬大・総合医学研究センター	解剖
二口 芽美 <small>ふたくち めぐみ</small>	金沢医大・アナトミーセンター	解剖・細胞組織

4. 2024(令和6)年度決算および会計監査報告の件

資料に基づき、尾崎常務理事より令和6年度決算について報告された。八木沼監事より、第12期事業年度における会計及び事業の実施状況の監査報告書の内容が報告された。また、独立監査人によって2025年2月4日に行われた財務諸表等及び財産目録に対する監査報告書の内容が報告された。審議の結果、承認された。

5. 2025(令和7)年度予算および事業計画の件

資料に基づき、仲嶋常務理事より、令和7年度事業計画(若手研究者の育成やCST事業の一般社団法人化対応を含む)が説明された。また、尾崎常務理事より、受取会費および学術集会関連収入と

支出の変動、役員交代年による会議費の増加を含め、令和7年度予算について報告された。審議の結果、承認された。

#### 6. 2026（令和8）年度予算執行の件

資料に基づき、2026年（令和8）年1月～3月（定時社員総会まで）の予算執行を理事会にて決定することについて審議の結果、承認された。

#### 7. 第133回（2028（令和10）年度）総会・全国学術集会開催担当校の件

資料に基づき、第133回総会・全国学術集会担当校に京都府立医科大学、会頭に生体機能形態科学部門・解剖学の八代健太氏が推薦され、承認された。

#### 8. 2025・2026（令和7・8年度）役員選任の件

資料に基づき、日本解剖学会令和7・8年度役員選出選挙の投票を受けて2024(令和6)年11月12日に行われた選挙管理委員会による開票結果が報告された。1名の辞退者がいたため、規約により次点の繰り上がりがあったことが報告された。この結果を受けて新理事による理事会が開催され、互選により理事長に仲嶋一範氏、常務理事に池上浩司氏、大和田祐二氏、堀修氏、宮田卓樹氏が選出され、承認された。また、新理事長により役員選出細則第8条に基づく男女共同参画の見地からの指名理事として、野中直子氏（昭和大学）、藤山文乃氏（北海道大）が指名され、承認された。仲嶋新理事長より挨拶が述べられた。

#### 9. その他

特になし。

#### V. 第131回（2026（令和8）年度）日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況

岡部正隆次期会頭（東京慈恵会医科大）より大会テーマ（「LIFE」）、大会期間（2025（令和8）年3月24日～26日）、開催会場（東京慈恵会医科大・西新橋キャンパス）など第131回日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況が報告された。

#### 閉会の辞

議長（渡辺雅彦氏）より、閉会の辞が述べられた。